

2025年3月期  
第1四半期(4月1日～6月30日)  
連結決算の概要

ロート製薬株式会社  
2024年8月7日

---

# 2025年3月期第1四半期の概況



## □ 概況

- 行動制限の解除やインバウンド需要の増加による経済活動の緩やかな回復に加え、お客様のニーズに合った商品提案や円安の影響により、**大幅増収**  
利益面では原価率が上昇したものの大幅な増収となったことに加え、販売費及び一般管理費の効率的活用に努めた結果、**営業利益・経常利益は増益**  
四半期純利益は一時的な税金の増加等により減益

## □ 国内市場は増収減益

- 「メラノCC」、「肌ラボ」、サプリメントの「ロートV5」、日やけ止め等が好調を持続
- クオリテックファーマ(株)売上・利益に貢献
- 原価率の上昇に加え、研究開発費など販売費及び一般管理費の計画的な増加により減益に

## □ アジアが大幅な増収増益

## □ 欧米は増収、減益

## □ EYS、モノ社を通期予算に組み込み、通期業績予想を上方修正

## □ 配当予想を年間30円から33円に修正

# 連結損益

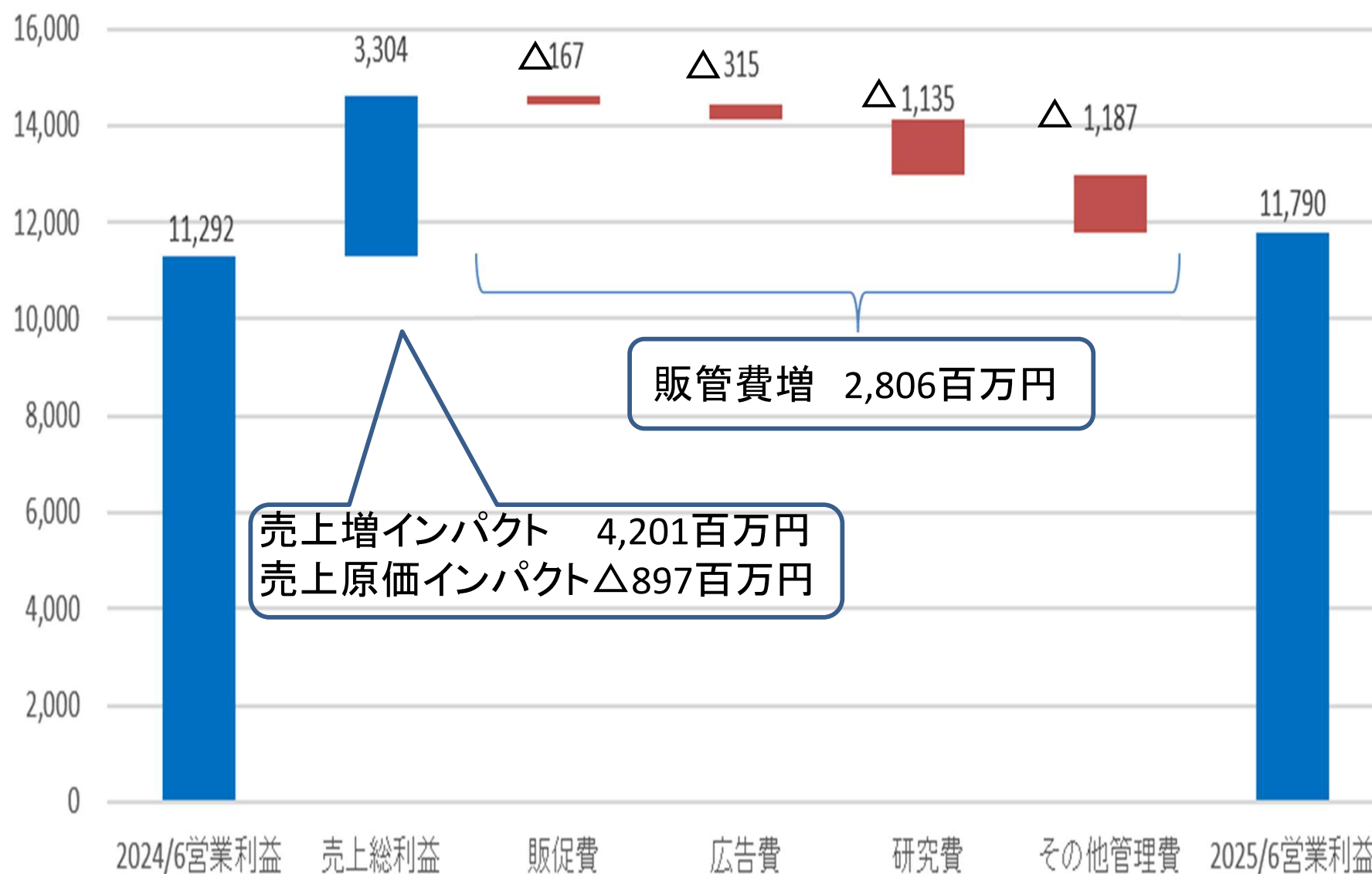


(単位 百万円,%)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	売上高比	増減額	増減率
売上高	61,171	68,356	100.0	7,184	11.8
売上原価	25,399	29,280		3,880	15.3
原価率	41.5	42.8			
販管費	24,479	27,285	39.9	2,806	11.5
販促費	3,448	3,615	5.3	167	4.9
広告費	6,688	7,004	10.3	315	4.7
研究開発費	2,490	3,626	5.3	1,135	45.6
その他	11,851	13,039	19.1	1,187	10.0
営業利益	11,292	11,790	17.3	497	4.4
経常利益	12,242	12,273	18.0	30	0.3
親会社株主に帰属 する四半期純利益	9,090	8,482	12.4	△607	△6.7

※為替レート：USドル＝153.14円（前年同期 134.92円）  
中国元 ＝ 20.63円（前年同期 19.34円）

# 連結営業利益の変動の構成(前年比較)



# 報告セグメント別売上



(単位: 百万円、未満切捨、%)

	2023年3月期 第1四半期		2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期				
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	
売上高	52,255	100.0	61,171	100.0	68,356	100.0	7,184	11.8	
報告セグメント	日本	31,449	60.2	36,899	60.3	40,534	59.3	3,634	9.9
	アジア	13,394	25.6	15,890	26.0	18,091	26.5	2,200	13.8
	アメリカ	3,778	7.2	4,234	6.9	5,015	7.3	780	18.4
	ヨーロッパ	3,081	5.9	3,470	5.7	3,888	5.7	417	12.0
	計	51,704	98.9	60,495	98.9	67,530	98.8	7,034	11.6
その他	551	1.1	676	1.1	826	1.2	150	22.3	
為替レート (USドル/円)	124円44銭		134円92銭		153円14銭				

※ 売上高は外部顧客に対するものです

# 報告セグメント別営業利益



(単位:百万円、未満切捨.%)

		2023年3月期 第1四半期		2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期			
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
営業利益		8,296	100.0	11,292	100.0	11,790	100.0	497	4.4
報告セグメント	日本	5,188	60.2	7,323	64.8	6,565	55.7	△757	△10.3
	アジア	2,720	25.6	2,857	25.3	4,320	36.6	1,462	51.2
	アメリカ	135	7.2	319	2.8	304	2.6	△14	△4.7
	ヨーロッパ	316	5.9	528	4.7	356	3.0	△171	△32.5
	計	8,361	98.6	11,028	97.6	11,547	97.9	519	4.7
その他		50	1.1	65	0.6	56	0.5	△8	△13.7
調整額		△115	-	199	1.8	187	1.6	△12	△6.3
為替レート (USD/円)		124円44銭		134円92銭		153円14銭			



# 日本 増収減益



売上高	405億34百万円	前年同期比	9.9%増
営業利益	65億65百万円	同	10.3%減

- 行動制限の解除による消費マインドの回復やインバウンド需要の増加に加え、お客様のニーズに合った商品提案により増収
- 「メラノCC」、「肌ラボ」、サプリメント「ロートV5」、日焼け止め等が好調持続
- クオリテックファーマ(株)も売上・利益に貢献
- 原価率の上昇に加え、研究開発費など販売費及び一般管理費の計画的な増加により減益に



基礎化粧品ブランドとしてドラッグストアで1位の「肌ラボ」と2位の「メラノCC」※

※インテージSRI+[Weekly]  
対象カテゴリー：基礎化粧品計(5カテゴリー)  
累計期間：2024年4月～6月、個数ベース

# インバウンド需要 過去最高を更新

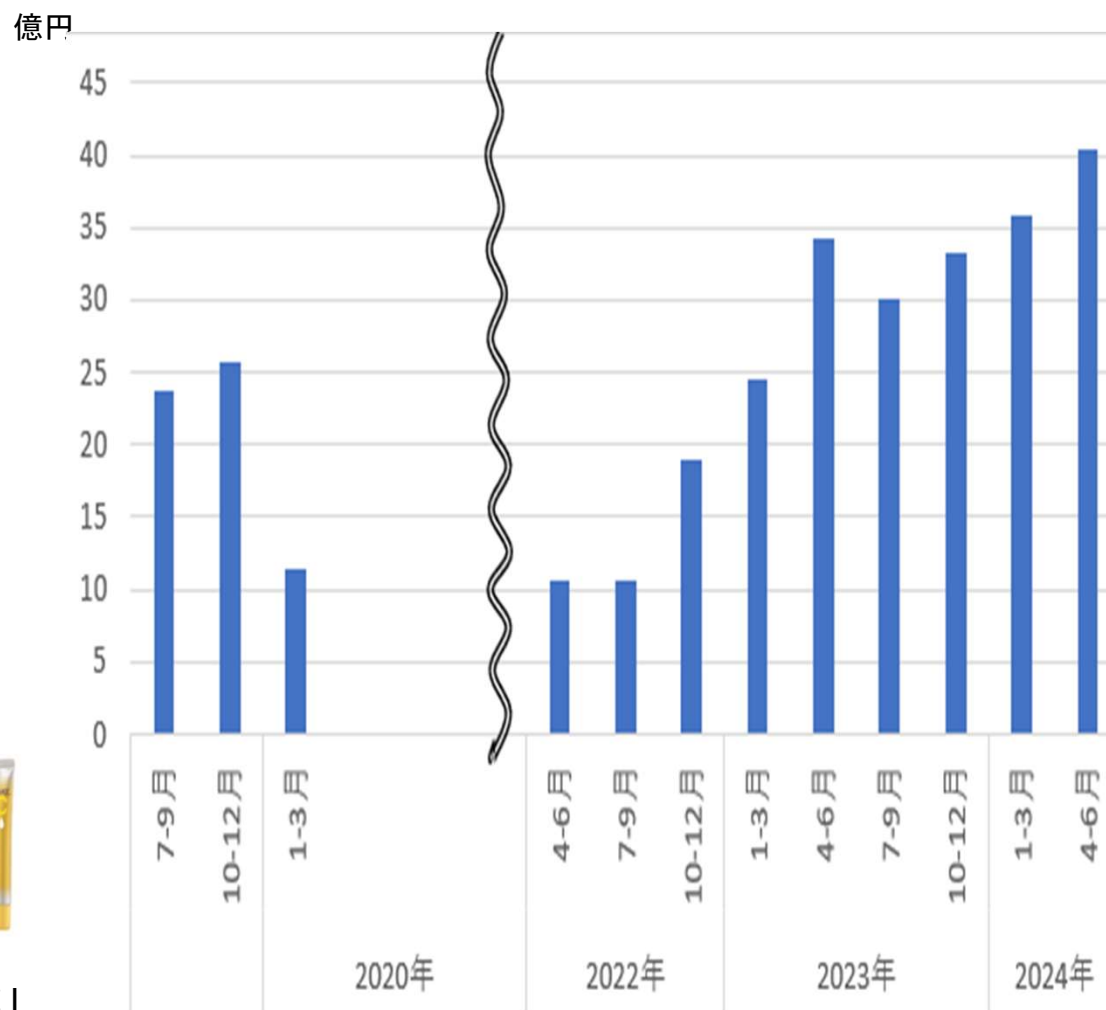


目薬は不動の人気



インバウンドでも人気の「肌ラボ」「メラノCC」

インバウンド売上(推計値)





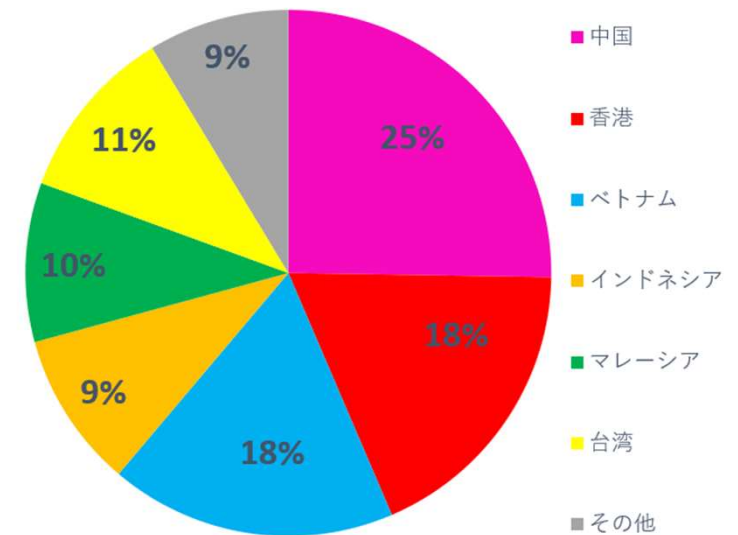
# アジア 大幅な増収増益



売上高	180億91百万円	前年同期比	13.8%増
営業利益	43億20百万円	同	51.2%増

- インドネシア、香港、台湾が好調を持続
- 中国、ベトナムが回復傾向
- 「肌ラボ」、日やけ止め、「セルサン」など  
主力ブランドが好調に推移
- 増収効果に加え、原価率の改善と販売費及び一般  
管理費の効率的な活用により大幅な増益

アジアの売上構成比



「肌ラボ」は新規ユーザー獲得を狙い  
キャンパスで新学期イベントを実施



東南アジアや中国でも好調な  
フケ抑制シャンプー「Selsun」

# アメリカ 大幅な増収、減益



売上高	50億15百万円	前年同期比	18.4%増
営業利益	3億 4百万円	同	4.7%減

- 目薬が順調に推移
- ブラジル子会社も「肌ラボ」等スキンケアや眼科事業が好調で増収に寄与
- 原価率の上昇により減益



「Rohto Eye Drops」

# ヨーロッパ 大幅な増収、減益



売上高	38億88百万円	前年同期比	12.0%増
営業利益	3億56百万円	同	32.5%減

- 主力の外用消炎鎮剤が中東向けの出荷時期のずれの影響などで減少
- 「Hadalabo Tokyo」が好調なダクス・コスメティクス社が増収に寄与
- 「ロートドライエイト」で2021年より目薬市場を開拓し好調に推移
- 原価率の上昇に加え、販売費及び一般管理費の増加により減益

コスモポリタン誌  
ビューティアワードを受賞した  
「Hadalabo Tokyo」は  
欧州・中東で販路拡大中



「ロートドライエイト」を  
オーストリアでも新発売



# 2025年3月期 業績予想修正

# 通期業績見通しを上方修正



- 株式取得したEu Yan Sang international Ltd.およびMono chem-pharm Produkte GmbHの業績を第3四半期以降に反映
- 売上・利益共に過去最高を更新予定

(単位:百万円、未満切捨、%)

	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期今回修正予想				2025年3月期 当初予想	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	対前 増減額	対前 増減率	金額	対修正予算 増減額
売上高	238,664	100.0	270,840	100.0	320,000	100.0	49,159	18.2	300,000	20,000
営業利益	33,959	14.2	40,048	14.8	43,200	13.5	3,151	7.9	43,000	200
経常利益	35,568	14.9	42,434	15.7	44,200	13.8	1,765	4.2	44,000	200
親会社株主に帰属 する当期純利益	26,377	11.1	30,936	11.4	32,200	10.1	1,263	4.1	32,000	200
1株当たり 当期純利益 (円)	115.62		135.61		141.14				140.27	

為替レート  
USD/円  
元/円

134.19円  
19.48円

143.31円  
19.82円

148円  
20円

# 報告セグメント別売上予想



- 株式取得したEu Yan Sang international Ltd.(アジア)およびMono chem-pharm Produkte GmbH(ヨーロッパ)の業績を第3四半期以降に反映
- ミャンマーのみ下方修正

(単位: 百万円、未満切捨、%)

		2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期今回修正予想				2025年3月期当初予想	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	対前増減額	対前増減率	金額	対修正予算増減額
売上高		238,664	100.0	270,840	100.0	320,000	100.0	49,159	18.2	300,000	20,000
報告セグメント	日本	136,668	57.3	156,851	57.3	172,800	54.0	15,948	10.2	172,800	0
	アジア	70,773	29.7	78,751	29.7	104,700	32.7	25,948	32.9	87,500	17,200
	アメリカ	16,655	7.0	18,565	6.9	20,800	6.5	2,234	12.0	20,800	0
	ヨーロッパ	12,231	5.1	13,884	5.1	18,500	5.8	4,615	33.2	15,700	2,800
	計	236,327		268,053		316,800		48,746		296,800	
その他		2,337	1.0	2,786	1.0	3,200	1.0	413	14.8	3,200	0
為替レート (USD/円)		134円19銭		143円31銭		148円00銭				148円00銭	

※売上高は外部顧客に対するものです



# 報告セグメント別営業利益予想



- 株式取得したEu Yan Sang international Ltd.(アジア)およびMono chem-pharm Produkte GmbH(ヨーロッパ)の業績を第3四半期以降に反映
- ミャンマーのみ下方修正

(単位:百万円、未満切捨%)

	2023年3月期		2024年3月期		2025年3月期今回修正予想				2025年3月期当初予想		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	対前増減額	対前増減率	金額	対修正予算増減額	
営業利益	33,959	100.0	40,048	100.0	43,200	100.0	3,151	7.9	43,000	200	
報告セグメント	日本	21,150	62.3	24,437	61.0	25,500	59.0	1,062	4.3	25,500	0
	アジア	10,392	30.6	12,028	30.0	13,400	31.0	1,371	11.4	13,400	0
	アメリカ	724	2.1	1,205	3.0	1,500	3.5	294	24.4	1,500	0
	ヨーロッパ	978	2.9	1,385	3.5	1,700	3.9	314	22.7	1,500	200
	計	33,245		39,057		42,100		3,042		41,900	
その他	204	0.6	240	0.6	300	0.7	59	24.6	300	0	
調整額	509	1.5	750	1.9	800	1.9	49	6.7	800	0	
為替レート (USD/円)	134円19銭		143円31銭		148円00銭				148円00銭		

# Eu Yan Sang international Ltd.の状況



- 東南アジア最大の漢方薬製造販売企業で、145年の歴史を持つ伝統的な漢方薬から食品まで展開する“Natural Health & Wellness”を展開する会社
- MGO(公開買付)は順調に進行・終了(99.2%取得済)  
CA(強制取得)を進め、100%取得する予定(9月に完了予定)



■会社概要	
会社名	Eu Yan Sang International Ltd
事業	漢方薬製造販売業
所在地	シンガポール
設立年	1879年
代表者	Wong Ho Kang, Dominic (CEO)
売上高	297.3百万SGD(FY23)
Core EBITDA	42.2百万SGD(FY23)
従業員数	1,357名
製造工場	香港、マレーシア
店舗数	176店舗
クリニック数	29クリニック

\* Core EBITDA: 経常利益に償却費、非通常費用、成長関連投資などを加えた数字  
※ 店舗数は2023年6月時点

- 中国からの旅行者が減少するなど厳しい状況の中、  
2024年6月期実績は**増収増益**  
売上 311.7百万シンガポールドル 対前年同期比 5%増  
営業利益 29.2百万シンガポールドル 対前年同期比15%増 (監査前)
  
- 決算期を6月期→12月期に変更予定
- 2024年度は半期PL(2024年7月~12月)を連結
- 今期以降は、**売上7-8%の成長と営業利益率の改善を見込む**
- のれん等償却費 年間約30億円(20年償却)見込  
※のれんの額は暫定額  
PPA完了後に最終反映予定

## □EYS・ロート・三井物産の協業PJがスタート

研究・生産・販売・海外・クリニックなどすべての分野での Value-Ups 施策を検討中

- ・既存3か国(HK・MY・SG)での販売強化PJ & 顧客管理・活性化PJ
- ・生産効率(原料・ロジ含む)・製剤・製品開発改善PJ
- ・製品・研究開発、基礎生薬研究
- ・新規地域拡大PJ
- ・クリニック事業強化



## Mono chem-pharm Produkte GmbHの株式取得

---

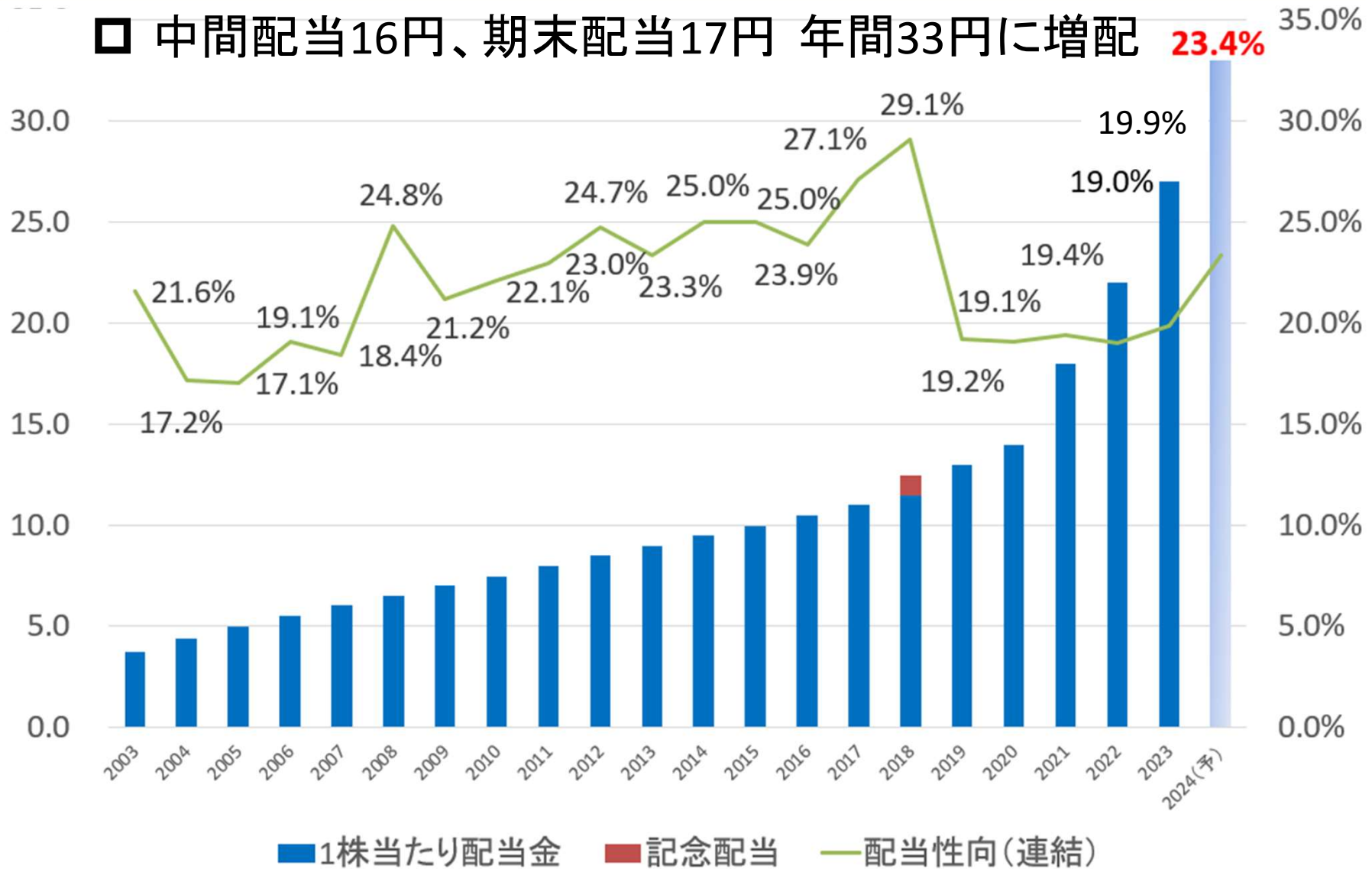
- ロート製薬とモンドピヒラー・ノルドゥン民間財団(MNP)が共同出資したSPCがモノ社株式の100%を取得予定
  - モノ社の実質株式保有比率は、ロート51%、MNP49%
- 1949年創業(ウィーン)
- 耳鼻咽喉関連の薬・点眼剤の製造・販売会社
  - ・ 自社医薬品の製造、OEM製造
  - ・ 医薬品販売/医薬品卸
  - ・ 医薬品開発受託、薬事コンサルティング
- 出資の目的: 欧州のアイケア事業において現地に製造・薬事拠点を持つことで迅速な事業展開が可能となり、新たな付加価値のある商品群の提供が可能となり、更なる成長を期待
- 決算期12月



# 21期連続増配予定



□ 中間配当16円、期末配当17円 年間33円に増配 **23.4%**



※2022年以前は株式分割後換算の数値です



- 
- 本資料は、投資判断の参考として、弊社の現状を理解して頂くために作成したものです。
  - 本資料に記載された内容は、作成時点において一般に認識されている経済・社会等の情勢および弊社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
  - 本資料には、医薬品等(開発品を含む)に関する情報が含まれていますが、これらは宣伝広告や医学的アドバイスを目的としているものではありません。
  - 投資を行う際は、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。
  - 本資料を利用することにより生じた、いかなるトラブルおよび損失、損害に対して、弊社は一切責任を負いません。
-